未来実装力。 I MIRAIT ONE

2024年度 決算発表 および今後の経営戦略に関する 記者発表会

2025年5月13日

株式会社ミライト・ワン

本日のご説明

- I 2024年度 決算概況
- T MIRAIT ONE Group Vision 2030 の進捗状況

2025年度 通期計画

I. 2024年度 決算概況

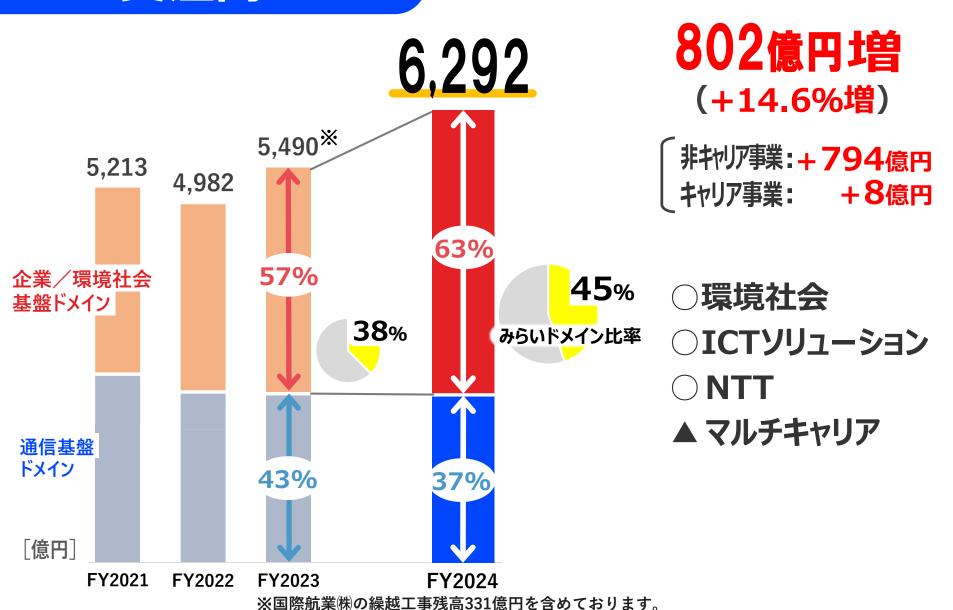
2024年度 決算サマリー

受注・売上・EBITDAは過去最高

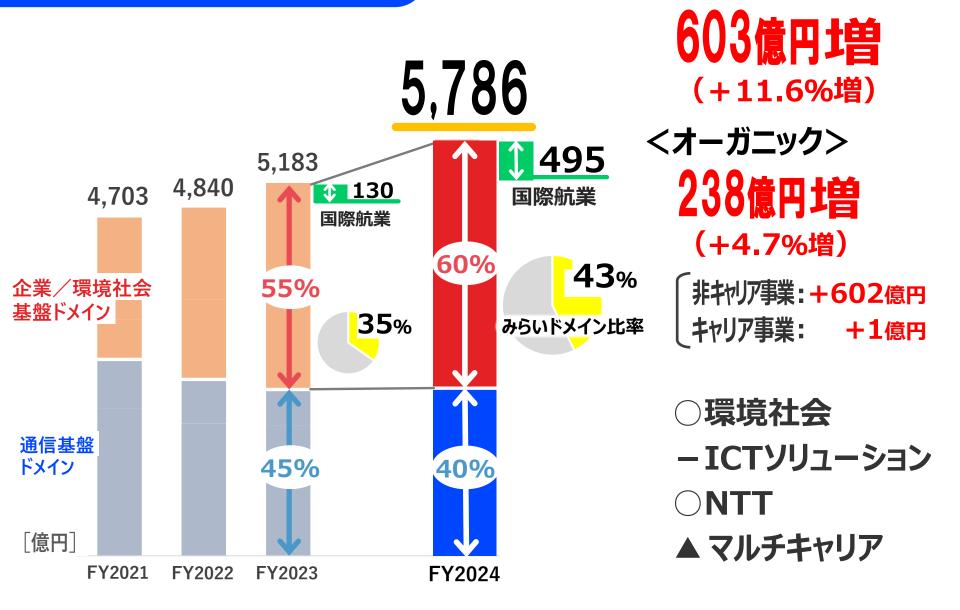
(億円)

	2023年度 実績(注)	2024年度 実績	業績予想値
受注高	5,490	6,292	5,800
売上高	5,183	5,786	5,700
売上総利益 (同率)	617 (11.9%)	848 (14.7%)	830 (14.6%)
EBITDA (同率)	280 (5.4%)	417 (7.2%)	400 (7.0%)
営業利益 (同率)	178 (3.4%)	280 (4.8%)	270 (4.7%)
当期純利益	125	172	180

(注)国際航業㈱の業績は第4Qのみ



売上高



企業/環境社会基盤ドメイン 1/2

環境・社会イノベーション事業





2,038 億円

(+600億円)

オーガニック+235億円国際航業+365億円

- 再エネ、電気空調、土木水道(ミライト・ワン)
- 建築/リノベーション(西武建設)
- 企画・コンサル(国際航業)

企業/環境社会基盤ドメイン 2/2

ICTソリューション事業



売上高

1,433 億円

(+2億円)

- ▲ LAN等
- ▲ 物販
- DC・クラウド
- グローバル
- ソフト

通信基盤ドメイン 1/2

N T T 事業



売上高

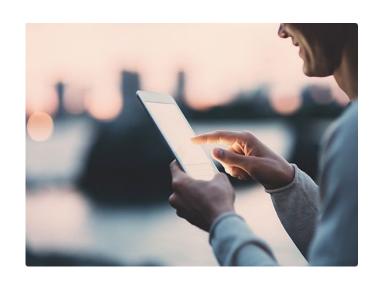
1,905億円

(+87億円)

- ○固定
- ○モバイル

通信基盤ドメイン 2/2

マルチキャリア事業



売上高

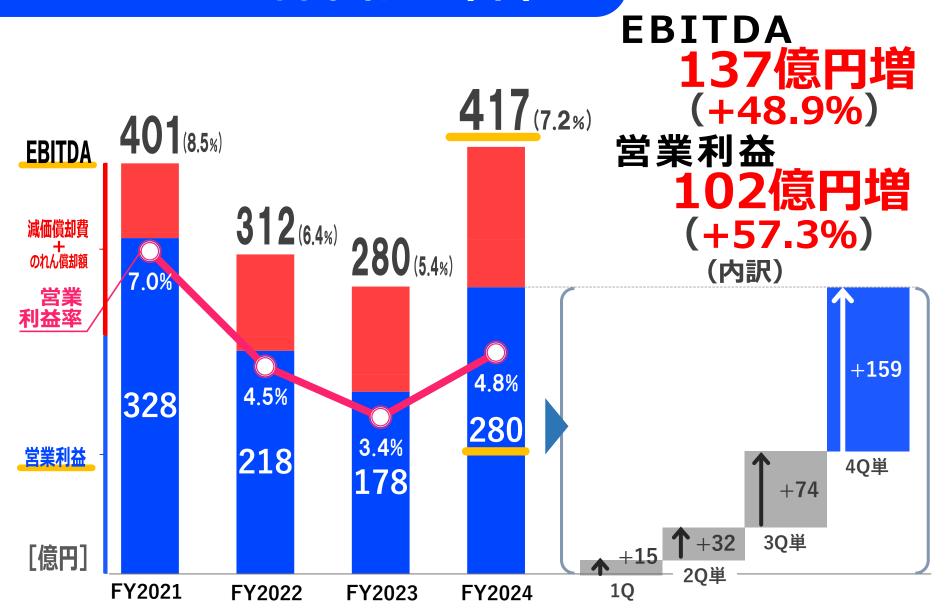
410億円

(▲86億円)

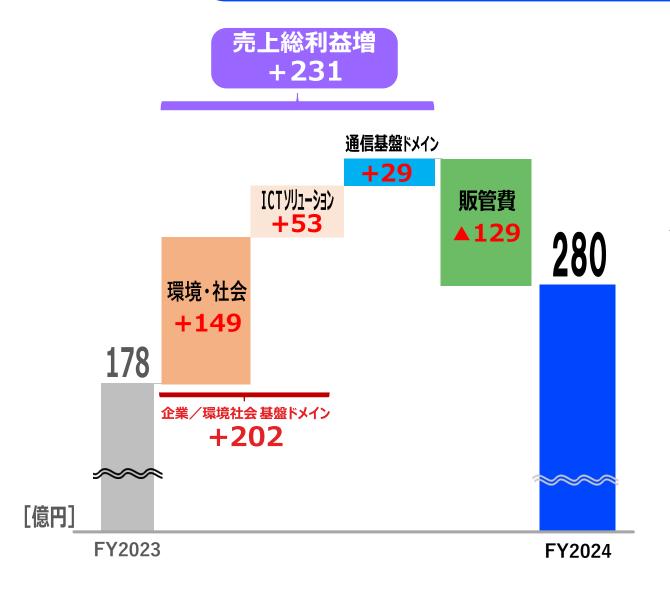
▲モバイル

▲固定・CATV

EBITDA·営業利益(率)



営業利益対前期比較



売上総利益

231億円増

(+37.4%增)

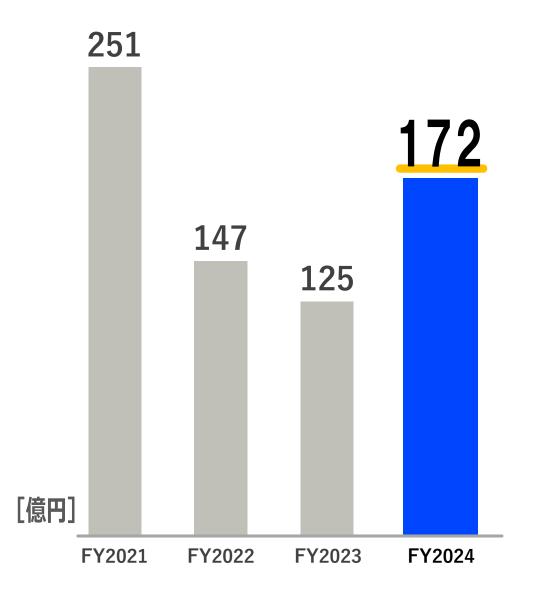
企業/環境社会基盤ドメイン: 202億円増通信基盤ドメイン: 29億円増

販管費

129億円増

(+29.4%增)

当期純利益

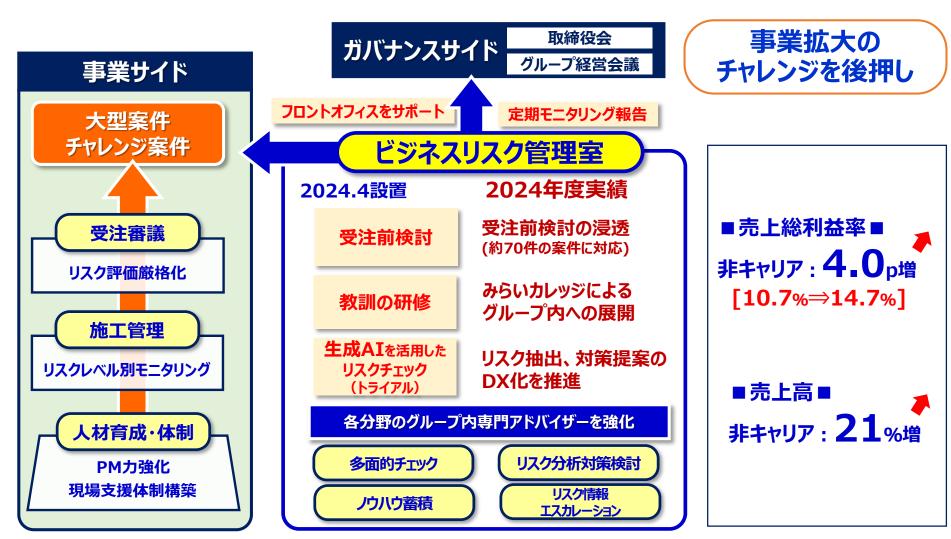


47億円増加 (+37.6%增)

- ・支払利息の増加
- ・為替評価損の計上
- ・事業ポートフォリオの改善
 - ・政策株・不動産の売却・海外関連会社の清算

ビジネスリスクマネジメントの運用状況

事業サイド、ガバナンスサイドが連携してリスクを予防・監視 2024年度は売上を拡大しながら不採算案件も減少し利益率を回復

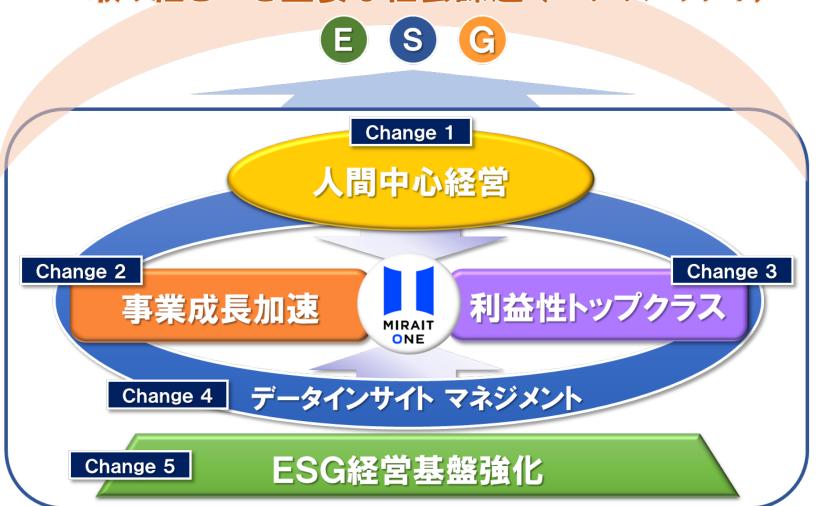




新事業戦略:5つの事業変革

5Changes

取り組むべき重要な社会課題(マテリアリティ)



Change 1 人間中心経営の進展

~2023年度

成長分野への人財流動

500名+

講座数

利用実績 約17,000名 2024年度

人財流動実績 700名+

▶ MOC全社員での育成面談の実施

2025計画

900名+

2026年度

1,000名+

みらいカレッジ

333講座

パートナー企業利用率 56.3%

講座数 432講座

利用実績 20,039名 2025計画

60%

450講座

65%+

500講座+

ワークライフスタイル改革 の推進

多様化に対応する 人事制度の導入

新卒採用 104名

D&Iの推進

健康経営優良法人 認定の拡大

エンゲージメントサーベイ

+11

スコア 50.4

▶JOB型雇用の拡大(17名)

▶新卒採用 129名 → 採用部独立 コース別採用 2025計画

スコア51以上

約50名

100名以上

の向上 スコア52以上

エンゲージメント

さらに拡大

100名以上

NEW

▶シニアの働き方改革(退職再雇用の拡大・充実)

▶人財版 ミライト・ワン流の価値創造モデルの策定

偏差値: 54.9

+4.3

59.2 (750~800位)

ホワイト500取得 (上位500社)

Change 2

データセンター事業戦略

ソリューション/キャリア事業 人財流動データセンター事業の拡大





> みらいドメインへの取り組み Change 2

~2023年度

街づくり・里づくり 企業DX・GXの推進

30 億円

2024年度

2025計画

75 億円

2026年度

売上 300 億円

- 100 億円
- ▶大型スポーツ複合施設工事 ※
- ▶コンテナDC事業の拡大
- ▶スマートタウン関連の自己託送、EVステーション、 水素関連ビジネスの拡大
- ▶ドローン測量&3Dビジネス

グリーンエネルギー事業の拡大

145 億円

太陽光発電 EV充電器 蓄電所

190 億円

- 再エネ事業の更なる取組拡大
- EV関連の協業プレイヤーとの連携強化
- 蓄電所チャネル開拓による案件拡大、技術の蓄積

2025計画

290 億円

売上 300 億円

グローバル事業の拡大

360 億円

450 億円

データセンター事業等

315 億円

通信建設事業

タワー事業

110 億円

25 億円

2025計画

460 億円

売上 500 億円

Change 2

三位一体のシナジー

~2023年度

SBK-MOC 事業シナジー

受注額 104 億円

共同営業

77 億円

相互受発注

27 億円

SBK-KKC-MOC 事業シナジー 2024年度

受注額 **72.2** 億円

共同営業

8.3億円

- > 球場建設追加工事
- ▶ 物流施設撤去·新築工事

相互受発注

63.9億円

- ▶ グループ会社ビル新築工事
- ▶ 住宅施設追加工事

受注額 18.5 億円

ゼロカーボン シティ事業

12.7億円

▶ 自治体施設ZEB化改修 3 件受注

公益インフラ マネジメント事業

5.1億円

- ▶ リゾート開発土木設計共同受注(KKC/SBK)
- 自治体向け道路包括管理事業

2026年度

KKC·SBK/ MOC-G連携

2025計画

NEW

200 億円

NEW 受注 300 億円

日心体问以但时已拉吕垤尹未

Change 3 >利益性改善の進捗状況

~2023年度

3 社統合効果

11 億円

2022年度削減分を継続

2024年度

19億円

- ▶定期的なベンチマーク比較の実施
- ▶通信費、保険契約見直し、研修内製化等の経費削減施策推進

etc

2025計画

26億円

2022~24年度 削減分を継続 2026年度

40 億円

バリューチェーン改革

通信基盤ドメインの 売上総利益率

0.4pt向上

(13.0⇒13.4%) (売上▲5.0%)

1.2pt向上 (13.4⇒14.6%)

- ▶役割分担・重複業務の見直し
- ▶間接業務のエリアフリー化
- ▶固定/モバイルの多能工化推進
- ▶施工支援システムの順次導入(ミライト・ワン)
- ▶グループ全体での更なる業務標準化に向けたグループ 共通施工管理システムの導入準備

キャリア事業 利益率 3%+ 向上 (対2022年度)

組織再編による効率化

東日本アクセス子会社 5 社統合準備

事業運営の効率化

- ▶ミライト・ワン・ネクスト発足(5社統合)によるNTT固定 事業の重複業務の集約とビジネス領域の拡大 (2025.1~)
- ▶地域マネジメント改革によるエリア運営体制の最適化 (2025年度から体制移行)

>データインサイト経営 Change 4

~2023年度

DX人財育成

DXコア人財 1,500名規模

利用研修 2,100名受講 活用状況 14,000回/550名 2024年度

- ▶ DXコア人財 2,500名規模 中期目標前倒し達成
- ▶ DXリーダ人財 50名規模

2025計画

DXリーダ人財 140名規模

2026年度

DXコア人財 2,000名規模 DXリーダ人財 250名規模

生成AI活用

▶ アクティブユーザ数 1,700名

- ▶ 生成AIアプリ公開 22件 (議事録アプリ、ビジネスリスク対策アプリ等)
- ▶ 生成AI活用事例共有 200件

2025計画

アクティブユーザー数 2,500名

活用事例共有 350件

アクティブ ユーザー数 3,000名

活用事例共有 500件

データインサイト施策

完工予測ツール活用 (SLカンパニー)

▶ 基幹システムの刷新(主要5社)

- ▶ データインサイト経営に向けた タスクフォースの開始
- 完工予測ツールのソリューション 組織内展開、精度向上

(年度内完工予測および3年先の完工予測の見える化)

2025計画

基幹システムデータ 活用の高度化 文書データインサイト による業務の質向上

データインサイト 経営の実践

ESG経営基盤強化の取り組み Change 5

GHG削減施策推進

RE電力切替

一般車両更改

GHG排出量実績: 6月開示予定

2023年度

2024年度

中期目標

境 環

温室効果ガス(GHG)削減

自社ビルRE電力切替 (63%)

一般車両EV+HV更改(24%)

GHG累積削減率(※1)

スコープ1,2 ▲ 16.7%

スコープ3 ▲30.7%

【2020年度比】

2025計画

RE電力切替 -般車両更改

100%(%2) 40%+

2030年度目標

スコープ1,2 ▲42%

スコープ3 ▲ 25%

【2020年度比】

産業廃棄物最終処分率

2.28%

電子マニュフェスト導入完了

NEW ミライト・ワングループ

最終処分率実績 : 7月開示予定

82%

33%

(スコープ3は9月予定)

2030年度目標

1.5%以下

生物多様性・自然資本

安 全

ESG評価/認定

0件 重大設備事故 2件 重大人身事故

重大設備事故

0件

見守り業務の拡大と運転シミュレータ等優良施策の導入

生物多様性・自然資本に関する行動指針 制定

重大人身事故

NEW えるぼし (二段階目)



ゼロ (常時)

NEW CDP (B評価)



NEW PRIDE指標 (ブロンズ)

ミライト・ワン

MSS

健康経営優良法人 ※認定は各社毎取得



ミライト・ワン/TTK/SOL/ STK/SBK/MSS 取得済:ミライト・ワン/SOL/KKC

(※1) GHG削減目標/排出量は国際航業を除くミライト・ワングループの値(国際航業を含むグループ全体の値は別途HP等で開示) (※2) 現時点でRE電力調達不可エリア等のミライト・ワン子会社所有ビル(3ビル)除く

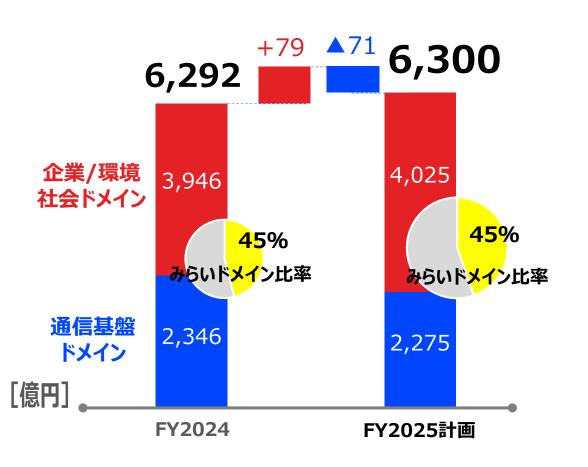
Ⅲ. 2025年度 通期計画

2025年度 通期計画

(億円)

	2024年度 実績	2025年度 通期計画	増減額
受注高	6,292	6,300	+8
売上高	5,786	6,200	+414
売上総利益 (売上総利益率)	848 (14.7%)	930 (15.0%)	+82 (+0.3pt)
EBITDA (EBITDA率)	417 (7.2%)	480 (7.7%)	+63 (+0.5pt)
営業利益率)	280 (4.8%)	340 (5.5%)	+60 (+0.7pt)
当期純利益	172	210	+38

2025年度 受注高計画



受注高 6,300億円

(+8億円)

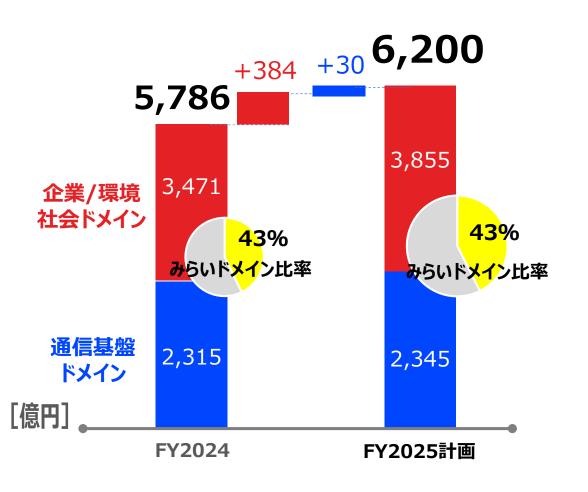
【企業/環境社会ドメイン】

- ○再工ネ関連
- ○土木
- ▲建築(大型受注の反動減)

【通信基盤ドメイン】

- **▲** NTT
- ▲マルチキャリア

2025年度 売上高計画



売上高 6,200億円 (+414億円)

【企業/環境社会ドメイン】

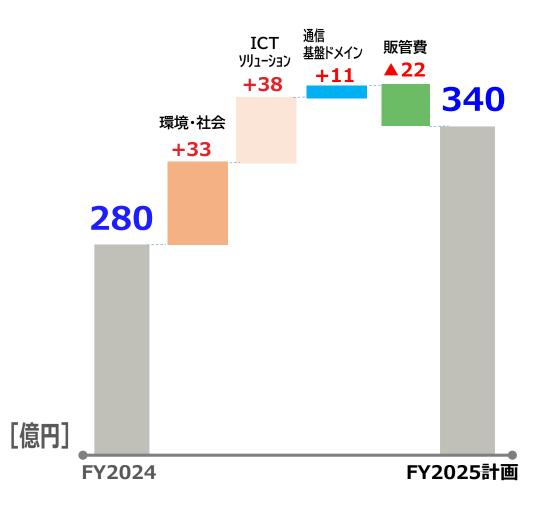
- ○再工ネ関連
- ○電気・照明
- ○土木
- \bigcirc LAN
- ○物販

【通信基盤ドメイン】

ONTT

▲マルチキャリア

2025年度 営業利益計画



営業利益 340億円

(+60億円)

営業利益率 5.5%(+0.7p)

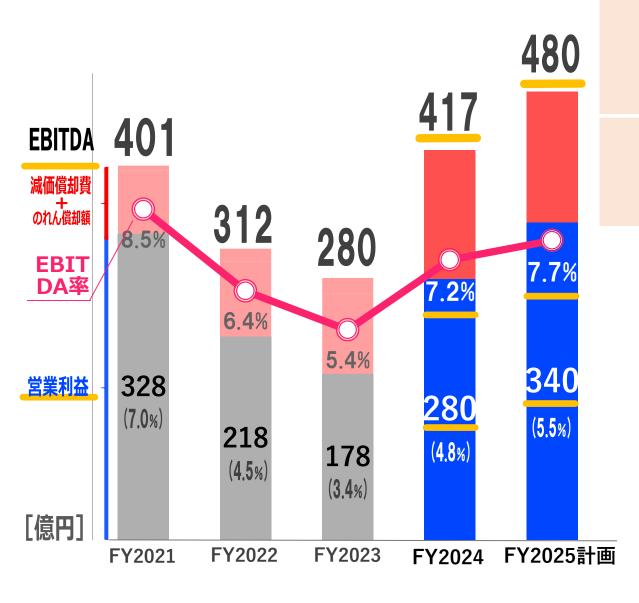
【売上総利益】

- ○企業環境社会事業の拡大
- ○通信事業の生産性向上

【販管費】

- ▲人財投資(採用·昇給)
- ▲本社移転
- し 販管費率の低減
 (9.8%⇒9.5%)

EBITDAの推移



EBITDA 480億円

(+63億円)

EBITDA率 7.7% (+0.5p)

財務·資本戦略

株主還元の充実

総還元性向(ターゲットレンジ)50~70%

85円 (前年比 10円 増配) -株当たりの年間配当金

自己株式取得

30 億円

成長投資の充実

2024年度

(2026年度)

新中計目標

ROE

6.7 %

10 %+

2025年度

EPS成長率

@189円

@236円

10%+/年

+25%

注意事項

この資料における予想数値に関する記述・言明は、当社の現時点での計画、 見通しにもとづく将来の予測であります。

諸条件の変化により実際の業績は、本資料の予想とは大きく異なる可能性が あります。

従いまして、本資料における予想値が将来にわたって正確であることを保証する ものではないことをご承知おき下さい。

株式会社ミライト・ワン